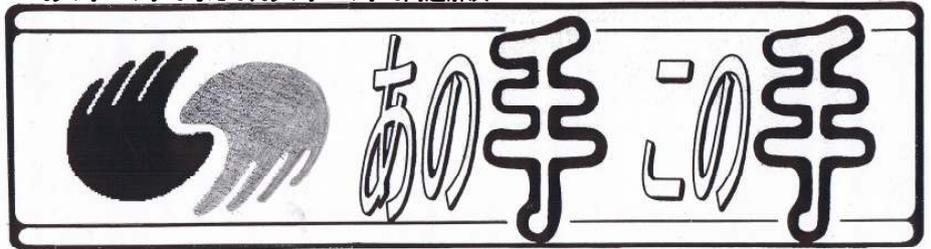


カッコちゃんの出番が
近づいてま〜す

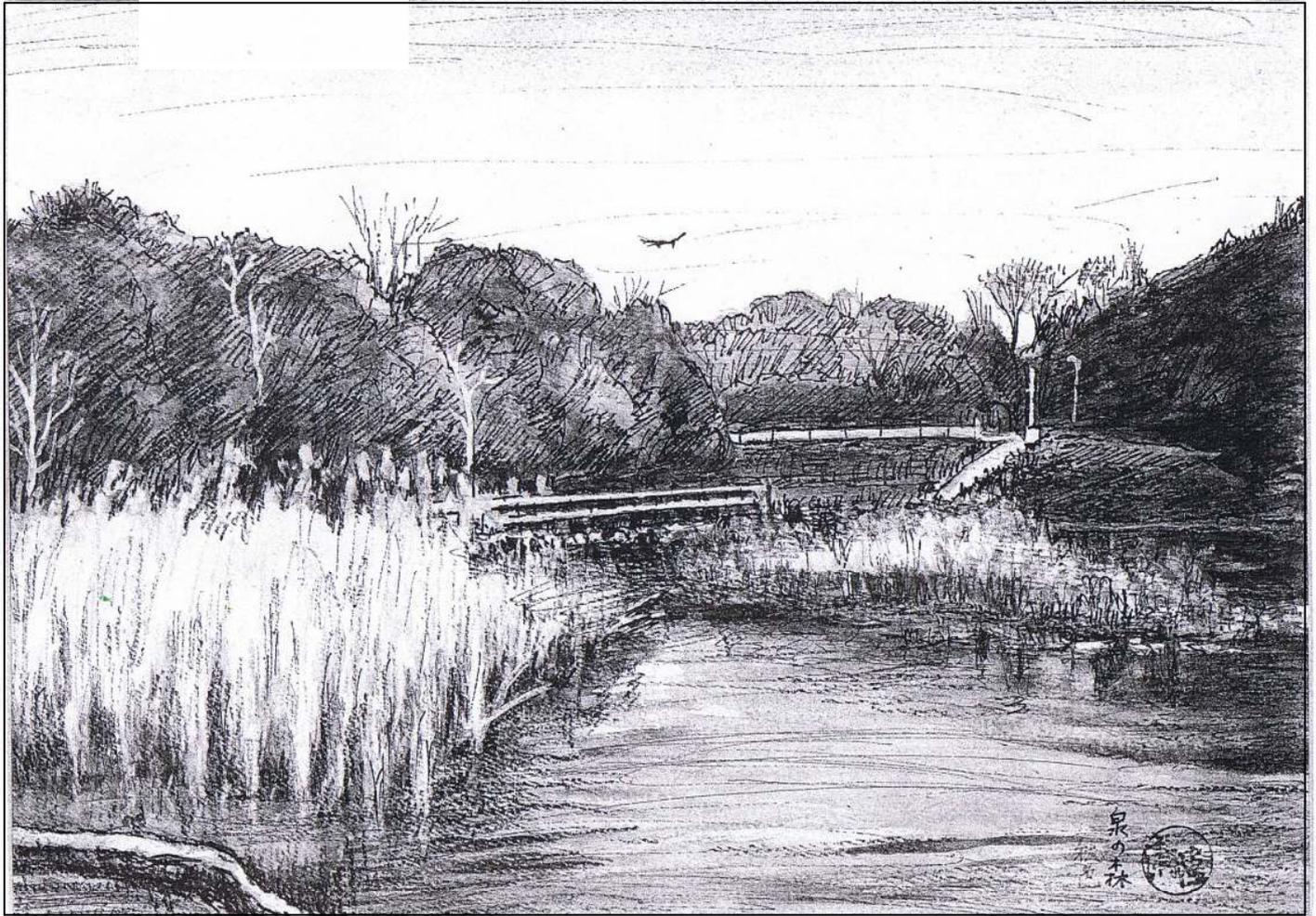


カッコーフェスタ'08 11/8(土)、9(日)実施

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！



大和市民活動センター[拠点やまと] 第20号 2008年9月15日発行



●今から17年ほど前(1991年)の大和市の街の姿・4回シリーズ=第2回目

泉の森秋色 絵・田中清隆

例えば街のつくりは20年を経ないでもがらりと変容してしま
って、景観の記憶がぷつりと消えてしまい、「今浦島」状態と
いうことがよくあります。大和市にあるこの「泉の森」の自然の
姿は20年を経ても約束したように秋は秋色に。どれだけそ

れが安心の、そして記憶のつながりになることか。もっと大
和市にいつまでも変わらない「緑」の空間をつくりたい。
画面中央の空にあるのは爆音を振りまく軍用機。これは「私のレジス
タンス」('93.01.09 付け神奈川新聞)だと。



第3回市民活動団体交流まつり

カッコーフェスタ'08「やまとっ☆あつまれ」さあ！君の出番だよ

11/8(土) 11/9(日) 2日間開催



大和市民活動センター発、活動と交流のおまつり
“カッコーフェスタ”

いつも頑張っている市民活動団体のみなさん、
ちょっと肩の力を抜いて、センターや外の団体の
人たちといっしょに秋の一日を楽しんでみませんか？

ちいさな会場で、大人も子どももワイワイ・ガヤガヤ。
終わるとみんな知り合いになっている。

カッコーフェスタはみなさんの活動を知ってもらうため
の“おまつり”です。

いつもの活動から一步ふみだして楽しみましょう！

＜お送りのとき同封されているもの＞ ●第13回市民活動共育マネジメントセミナー-9/27(土)実施「知れば知るほどおもしろい大和市です」のご案内
●「カッコーフェスタ'08」進行状況と10/4(土)打ち合わせのご案内

**第 37 回 8/19(火) ～ボランティア交流会に参加して～
＜高校生ボランティア＞**

サポートハウス「ワン・ピース」の理事長滝本さんと高校生3人が出演しました。友達に誘われて、将来の進路を決めるための参考に、子どもが好きなので、とそれぞれ参加した動機を話してくれました。子ども達のなかには上手く話せない子もいて、どうコミュニケーションをとればよいのか解らなかったが、子ども達はとても素直で、すぐに仲良くなれてよかった。交流会に参加して、すごく楽しかったし良い思い出ができました。子ども達は年齢の近い高校生、大学生のお兄さんお姉さんと遊ぶことが大好きです。障害を知らなくても大丈夫です。ぜひボランティア活動に参加してくださいと、滝本さんの言葉が印象に残りました。

**第 38 回 8/26(火) ～ケナフを通しての環境づくり～
＜やまとケナフの会＞**

ケナフは葵科の1年草です。成長が早くオクラによく似た花を咲かせます。二酸化炭素を多く吸収する地球に優しい植物です。平成11年 7 月、ケナフを通して環境問題に取り組んでいこうと、市民に声をかけて発足しました。現在会員 20 名がケナフの栽培を通して交流を図っています。5 月に上和田の畑にケナフの種まきし、11月に収穫します。栽培したケナフを紙にして、地域のイベントで子ども達に紙漉き体験を実地しています。

その他に環境教育の出前講座、収穫祭、交流会、会報発行などの活動をしています。

問合せ TEL:046-267-0077



**F M
やまと
77.7
MHz**

**「やまとっこ☆みつけた」
毎週(火)**

9:05

|

9:25

a. m.

**第 39 回 9/2(火) ～セラピー犬と共に施設を訪問～
＜NPO法人神奈川県アニマルセラピー協会＞**

平成 19 年 1 月、神奈川県のご認可を受け設立。現在会員350名が神奈川県を中心に東京都、千葉県、静岡県で活動しています。セラピー犬を連れて老人ホーム、小・中学校、障害者施設などを訪問し、犬の頭をなでたり、さわったり、抱っこしたりと、触れ合うことで心を癒してもらっています。



お年寄りの方々はそれぞれ喜びの表現も微妙にちがうのです。やっつけて良かった、と思う瞬間です。「セラピー犬を通して愛の輪を日本中に広げて行きたい」と希望を語りました。問合せ TEL:046-263-1782 FAX:046-263-1783

**第 40 回 9/9(火) ～こころの病の偏見をなくしたい～
＜NPO 法人大和さくら会＞**

昭和57年、精神障害をもつ家族が中心に結成。

70名の会員が同じ悩みを持つ家族として市民の方々や行政の皆さんに正しい理解をもらうための啓発活動を行っています。定例会では、病気に関する医療情報、参加者の体験報告、助言、意見交換等、専門家を招いて講演会等の活動を行っている。地域作業所「あゆみの家」では、安定期にある障害者が、軽作業を行いながら、日常生活を取りもどしていきます。グループホーム「リバーシティ大和」では、さまざまな事情で住まいのない方、单身生活に不安があったり、自信のない人が共同で生活しています。ストレスの多い現代に神経疾患はだれにでもかかる病気であるのに、まだまだ偏見が多いので啓発活動は必要です。問合せ TEL:046-262-6880

「やまとっこ☆みつけた」を聴いたら、感想、質問、リクエスト曲など【FMやまと】のジョニーさんあてに送りましょう！

FAX :046-265-2777

E-mail :morning@fmyamato.co.jp

猛暑も終盤か、朝夕に涼しさを感じる。ゲリラ豪雨といわれた今年の夏の雨、災害に繋がるのは困るが、何か夏らしい。ゴミを露にし片付け易くし、木々や道に積もった埃を流してくれて、景色はスッキリする。(浅見正明)

この夏のイベントに、多くの高校生がボランティアで関わってくれました(ありがとう)。それをきっかけに高校ともつながり、センターは若いエネルギーを充電し始めました。楽しみです。(関根孝子)

9月に入り急に涼しく爽やかな陽気になり、過ごしやすくなりました。今年は秋が来るのが早いですね。秋といえば食欲の秋…しばらく体重計はしまっておきます。(中山みゆき)

今年の8月は、例年にもまして厳しい暑さと、積乱雲という暴れん坊によるゲリラ豪雨で、全国各地で洪水騒ぎがあった。異状気象とも言えるその8月もおわり、9月に入って漸くおさまり、秋の気配を漂わせる季節がやってきた。このすがすがしい季節を「〇〇の秋」として、食欲・行楽・スポーツ・美術鑑賞などで楽しみたい。(松村襄)

「市民活動センターのFAX番号が変わりました。でも、まだ、電話の番号にFAXを送る人が多いようです。電話をとると、ピー。どこから送られてきているのかわからないのでせつかく書いたFAXが届いていないことをお知らせできず、気になっています。(山田裕子)

先週ある集まりが近所であり、自転車できました。会議中突発的な雷と大雨だったことを帰り際に知りました。数台の自転車は濡れましたが軒下に移動され、サドルの雨が拭き取ってありました。誰にお礼を言ったらよいのか…ルンルン気分が家に戻りました。(望月則男)

「ゲリラ豪雨」。どう考えても勝手に押し寄せてきたのではなく、ここ 50 年ばかりの間に人間の生活の仕方が招いた現象だ。昔、増水した川の水は用意されている氾濫原に。そこは肥沃な土地になった。雨と人間の「共生」の姿。その知恵は何処に消滅したのか。(小杉皓男)

熱血編集後記



あの手この手でつくってます

朝日新聞夕刊の「絵本 きらめく」という囲み記事を読んで、絵本に関わる人たちの心根のやさしさが何ともうれしく、潤いのある社会で育つことの大切さを実感している。拝金主義がはびこるようになって、品格もなく、礼節も失い、自分さえよければ、という人が増えているように思える。でも、私のまわりには思いやりをもった善意の人たちがたくさんいます、と叫びたい気持ちです。(石川美恵子)

ある火曜日、[FM やまと]の出演本番前、出演団体のひとりが興奮した様子で「毎日ジョニーさんの番組聴いています。直接お会いして大ファンになりました」と言われ、「うれしい、ありがとうございます。ジョニーさんとの記念写真すぐお届けします」といつもよりデジカメのシャッターに力が入りました。「やまとっこ☆みつけた」がきっかけでジョニーさんのファンが生まれたことがうれしくて母親気取り！(ジョニーさんに迷惑だったかな)((櫻井貞代)

* 今号の用紙の色は秋を感じる「りんどう」の花をイメージしました。

「あの手 この手」第20号 発行日・2008年9月15日

発行・大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館・月～土 9:00～18:00>
〒242-0021 大和中央1-5-1

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail: yamato@ar.wakwak.com
URL: http://park23.wakwak.com/~youkoso/